

今年も水災害の心配な時期になりました。近年の六角川・牛津川での水害は、「平成24年7月九州北部豪雨」があります。昼前から昼過ぎの約3時間で168mm【小城雨量観測所においては観測史上最多】の豪雨により牛津川沿川各所で道路冠水・家屋浸水などの被害が発生しました。また、牛津川の水位は、計画高水位を超え堤防高ぎりぎりまで上昇し大変危険な状況となりました。豪雨災害は、近年、どこでも発生するおそれがあります。いざ、というときのために事前の備えが大切です。

国土交通省
武雄河川事務所
牛津出張所

川ら版

小城 168mm/3時間
西多久 153mm/3時間

妙見橋水位観測所 5.88m
(住之江橋より約15km上流)

国道34号冠水状況
(小城市牛津町砥川小学校付近)



発行所
武雄河川事務所
牛津出張所
小城市牛津町上砥川47-9
(〒849-0305)
TEL(0952)66-0315
FAX(0952)66-0326
ホームページアドレス
<http://www.qsr.mlit.go.jp/takeo/>

6月1日
第6号

紙面の問い合わせ
上記発行所へ

大雨のとき、あなたはどうしますか？

日ごろからの備えが大切です。牛津出張所では各種パンフレットを準備していますので、いつでも必要な際はご連絡ください。

日頃から



○あらかじめ自分たちの地区の状況を知っておく。

浸水が想定される区域や浸水の深さ、避難場所や避難ルートなどの確認。家族との連絡方法を決めておく。日ごろから早めの避難に心がける。など

洪水時危険



○その時の河川の様子を知るために、気象情報や洪水情報により確認する。

※大雨の時、実際に川に近づくのは大変危険です。テレビのデータ放送や、インターネットなどで確認することができます。

※武雄河川事務所のホームページから「防災インフォメーション」をクリックすると、六角川流域の防災情報(雨量レーダー、河川水位、河川のリアルタイム映像 など)を見ることができます。

雨量レーダー	カメラの設置場所	リアルタイム画像(六角川河口堰)	リアルタイム画像(妙見橋)

総合水防演習

牛津川では13年ぶりの開催！！

5月17日(日)、小城市牛津町砥川付近の牛津川河川敷において、「六角川・嘉瀬川・松浦川総合水防演習」が開催されました。

この演習には、小城市や佐賀市など7市3町と県、国土交通省九州地方整備局、自衛隊などの関連機関43団体、約2000人(一般見学者含む)が参加しました。

各機関同士の連携・協力体制の確立や防災意識の向上を図ることができました。



土のう積み訓練の様子



炊き出し訓練の様子

毎年な水防工事の実演！！
高校生や地元のお母さんも参加！！

いざ！ という時のために、水害への備えをしましょう。

天気予報や河川情報に注意しておこう！



梅雨の時期や台風の季節には、テレビ・ラジオ・インターネット・新聞などの天気情報や河川情報などに注意しましょう。

身の周りの水害の危険性を確認しておこう！



「ハザードマップ」や「はん濫シミュレーション」などで自宅付近の地盤の高さを確認し、水害が発生したときの浸水の深さを知っておきましょう。

避難場所やルートを確認しておこう！



避難する場所や、そこに行くまでの安全な道順を、「ハザードマップ」で確認したり、実際に歩いて覚えておきましょう。

非常食・持ち出し品の準備を！



非常食や飲み水、懐中電灯、携帯ラジオ、乾電池などを事前に準備しておきましょう。避難所での供給にも限りはあります。最低3日分の水と食料は自分で用意しておきましょう。